

SDGsに関する情報提供

持続可能な未来を創るための環境と女性・ジェンダー プラットフォーム
公開シンポジウム

一般社団法人 環境パートナーシップ会議 (EPC)

星野智子

2015/10/30

@長野県大町市 仁科公民館

SDGs (Sustainable Development Goals) とは？

- リオ+20（2012）でSDGsの策定を合意。
- ミレニアム開発目標（MDG、2015年が達成期限）に代わる開発目標。
- MDGsとの違い：開発の3つの側面（経済、社会、環境）に統合的に対応
- 先進国・途上国すべての国を対象とする普遍的なもの。
- 行動志向型、簡潔、かつ野心的な目標とし、限られた数の目標とする。
- SDGs提案の背景：人間の生存はあくまで健全な地球環境が基盤。その環境が限界に直面。持続可能性の観点を開発目標に組み込んでいく必要。
- 17テーマ、169項目で構成。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくす



2 飢餓をなくす



3 健康と福祉



4 質の高い教育



5 ジェンダー平等



6 きれいな水と衛生



7 誰もが使える
クリーンエネルギー



8 デーセント・ワーク
と経済成長



9 産業、技術革新、
社会基盤



10 格差の是正



11 持続可能な
まちづくり



12 持続可能な
消費と生産



13 気候変動への
アクション



14 海洋資源



15 陸上の資源



16 平和、正義、
有効な制度



17 目標達成に向けた
パートナーシップ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

- 1 貧困撲滅
- 2 栄養改善と持続可能な農業
- 3 健康な生活と福祉
- 4 教育と生涯学習
- 5 ジェンダー平等と女性支援
- 6 水の使用と衛生の保障
- 7 持続可能な現代的エネルギーへのアクセス
- 8 雇用とディーセント・ワーク（適切な雇用）
- 9 インフラ構築、産業化の促進
- 10 国内及び国家間の不平等
- 11 都市と人間居住
- 12 持続可能な生産と消費（CSP）
- 13 気候変動のための緊急対策
- 14 海、大洋と海洋資源
- 15 生物多様性の保全
- 16 司法へのアクセスとガバナンス
- 17 地球規模のパートナーシップ

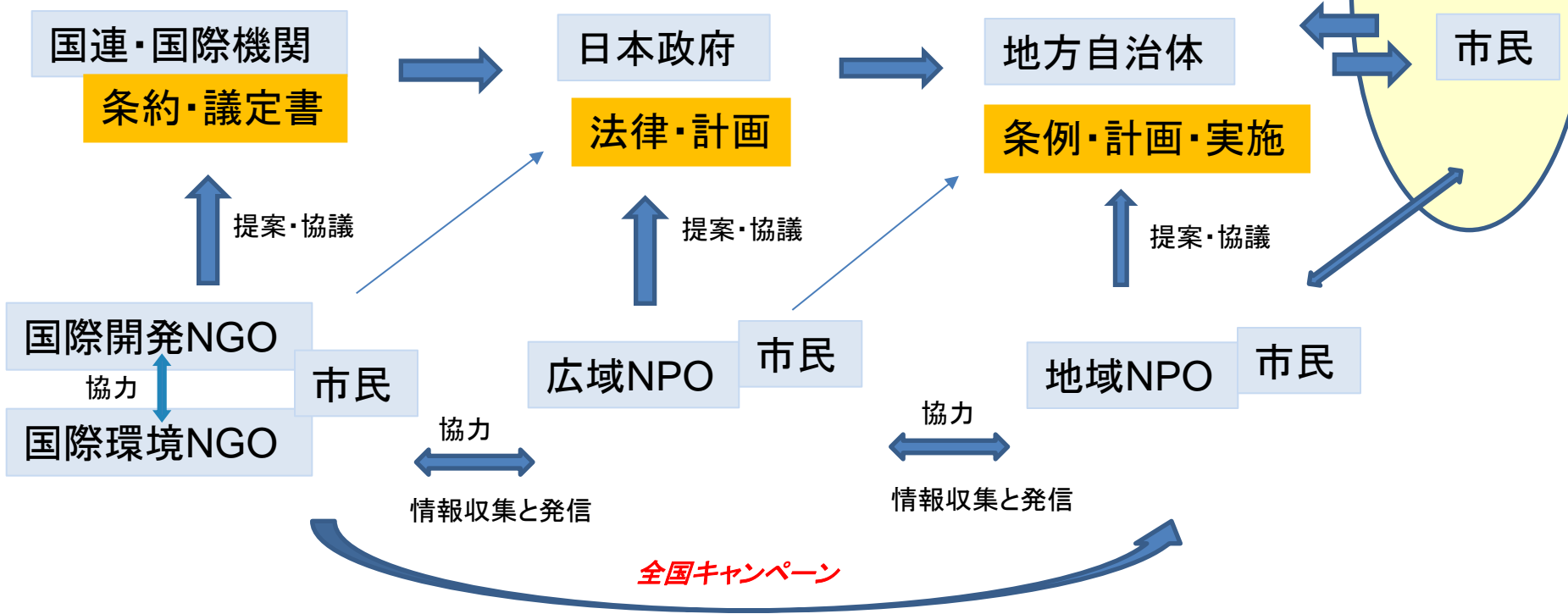
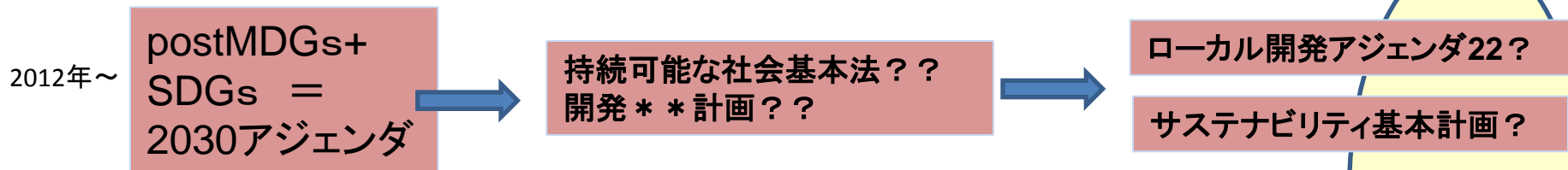
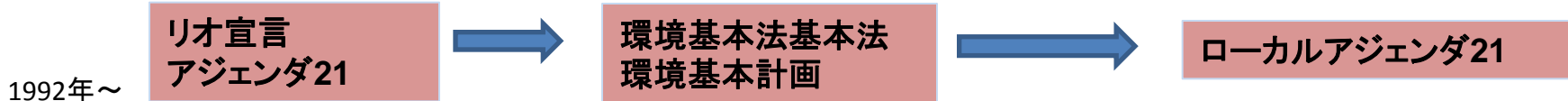
- 目標5：ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

ファクトシート

- 1990年の時点で、南アジアでは、小学校に通う女児の数が男子100人に対し74人にすぎませんでした。2012年までに、男女の就学率は拮抗しています。
- サハラ以南アフリカ、オセアニア、西アジアでは依然として、小学校と中学校に入学しようとする女児が障害に直面しています。
- 北アフリカでは、非農業部門の有給雇用に占める女性の割合が、5人に1人に達していません。
- 46カ国では現在、女性がいずれかの議院で議員数全体の30%超を占めています。

人間の生存は健全な地球環境が基盤
グリッグス他
2013年





日本の直面する主な課題

- 自治体消滅の危機
- 労働人口の減少
- 社会保障の負担増加
- 一次産業衰退による里地里山の多様性低下
- 女性の地位（ジェンダーギャップ指数が136カ国中105位）

一方の世界は、若く活力ある世界

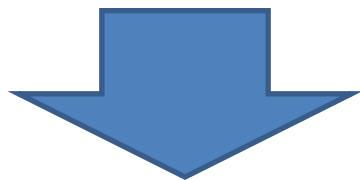
世界のどこも体験したことのない状況

課題先進国である日本の解決策を世界は注視している

SDGs を、地域課題を発見・解決するきっかけに
• • •

①地域で議論していくためのきっかけ

②海外との共通項と違いを知る材料



地域における重要課題は何か？

課題は地域内の関係者と共有できているか？

課題の解決策や目標は設定されているか？

役割分担は？そこからの学びは？

自分の地域のための、地域による
持続可能な“地域”目標づくりを各地で、
MSP(マルチステークホルダープロセス)で。

多様な主体とつくる

- 地域全員に関わること。
- 役割分担。資源を出し合う。

パートナーシップで

- 1人、1組織、1セクターでは解決できない課題がある。
(→相乗効果を上げていかないと間に合わない)

これに関わること自体が
ESD(持続可能な開発のための教育)そのもの。
Education for
Sustainable “Community”
Development
(地域の発展)

SDGsじゃなくて
SCGsづくり?
Sustainable
Community
Goals

サステナビリティ円卓会議 in 札幌 ～北海道における持続可能な発展を考える～

○開催概要

[日 時]平成27年11月19日(木)14:30～17:00

[会 場]札幌エルプラザ公共4施設2階 環境研修室

[対 象]NGO、企業、行政、研究者、持続可能な地域づくりに関心のある方

[主 催]一般社団法人 環境パートナーシップ会議(EPC)、
社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク(NNネット)

[協 力]NPO推進北海道会議、北海道NPOサポートセンター、EPO北海道

[助 成]地球環境基金

○プログラム

・話題提供:持続可能な地域づくりに向けた北海道の課題～人口問題からの考察～ 北海道総合研究調査会 切通堅太郎氏

・ディスカッション

消費者:北海道食の自給ネットワーク 事務局長 大熊久美子氏

NPO:さっぽろ自由学校「遊」事務局長 小泉雅弘氏

労働者:連合北海道 総合政策局長 坪田伸一氏

ユース:NPO法人ezorock ボランティアコーディネーター 高橋苗七子氏

コーディネーター:星野智子(NNネット幹事団体 EPC)



○参考サイト

・サステナビリティCSOフォーラム(運営:環境パートナーシップ会議)

<http://sus-cso.com/>

※1月@四日市市でも開催予定